



桜美林大学大学院 2026年度Ⅰ期入試
心理学実践研究学位プログラム
ポジティブ心理分野

記述試験 問題用紙

受験番号	氏名

- * これは問題用紙です。答えは解答用紙に記入してください。
- * 用紙が配布されても合図があるまで開かないでください。
- * 試験中、監督の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
- * 不正行為に対しては厳正に対処します。
- * 試験終了後、問題用紙も回収しますが、メモなどは消さなくてもかまいません。

次の問題について、自分の考えを各問題 250 字以上で記述してください。(回答時間：30 分)

ただし、スマートフォン、インターネット等で検索をすることは厳禁です。

問 1. ポジティブ心理学を用いた介入にはさまざまな方法がある。特定の介入方法について取り上げ、それを教育現場や医療現場で応用する際の有効性と限界について論じなさい。

問 2. ポジティブ心理学における幸福の概念としてウェルビーイングがある。ウェルビーイングの特徴について述べ、それを国際比較する際の注意点について論じなさい。